

平成 24 年度厚生労働科学研究

「医師臨床研修制度の評価と医師のキャリアパスの動向に関する調査研究」企画概要

【目的】

これまでの医師臨床研修制度の成果やその後の医師のキャリアパスの動向等について調査研究を行い、制度の評価に資する検討材料や医師の地域偏在、診療科偏在解消のための基礎資料を提供する。

【研究内容】

1) 初期臨床研修による基本的臨床能力の修得状況に関する調査

平成 21 年度の臨床研修制度の見直しによって弾力化された研修プログラムの下で研修を受けた2年次の研修医の基本的臨床能力習得度と症例経験数を調査し、平成 17～19 年度に研修を受けた研修医を対象にした同様の調査結果と比較検討を行う。

2) 臨床研修病院、指導医、患者を対象としたアンケート調査

臨床研修病院プログラム責任者および在籍する指導医を対象にした、臨床研修への取組に関する調査、また研修医の受け持ち患者へのアンケート調査を行うことにより、多面的に臨床研修制度の運用状況の実態を把握する。

3) 海外の臨床研修制度に関する研究

臨床研修制度の見直しの参考とするため、欧米やアジア等諸外国における卒後臨床研修制度の現状を調査する。特に、研修プログラムの運用状況の確認、研修中の形成的評価、研修の修了認定、問題のある研修医への対応、研修医からのクレームへの対応、研修医によるプログラム評価等について、各国における具体的な状況を把握する。調査は文献や関係機関のホームページ情報等の資料収集と、対象国の医学教育に詳しい関係者へのヒアリングにより行う。

4) EPOC を活用した臨床研修の評価に関する研究

EPOC の全国集計データを用いて、臨床研修病院における臨床研修の運用状況に関する分析を多角的かつ定量的に行う。

5) 三師調査を活用した医師のキャリアパスの動向分析

平成 22 年三師調査から追加された「専門医の取得状況」に関してコホート分析を行い、医師のキャリアパスの実態をより詳細に把握する。また、地図情報システム (GIS) を活用し、医師の地域間の動態分析を行う。